

認知症を有する方の 持てる力を引き出すケアとは



日本老年看護学会 理事
(石川県立看護大学・(社福)清湖の杜)
川島和代

利益相反（COI）の開示

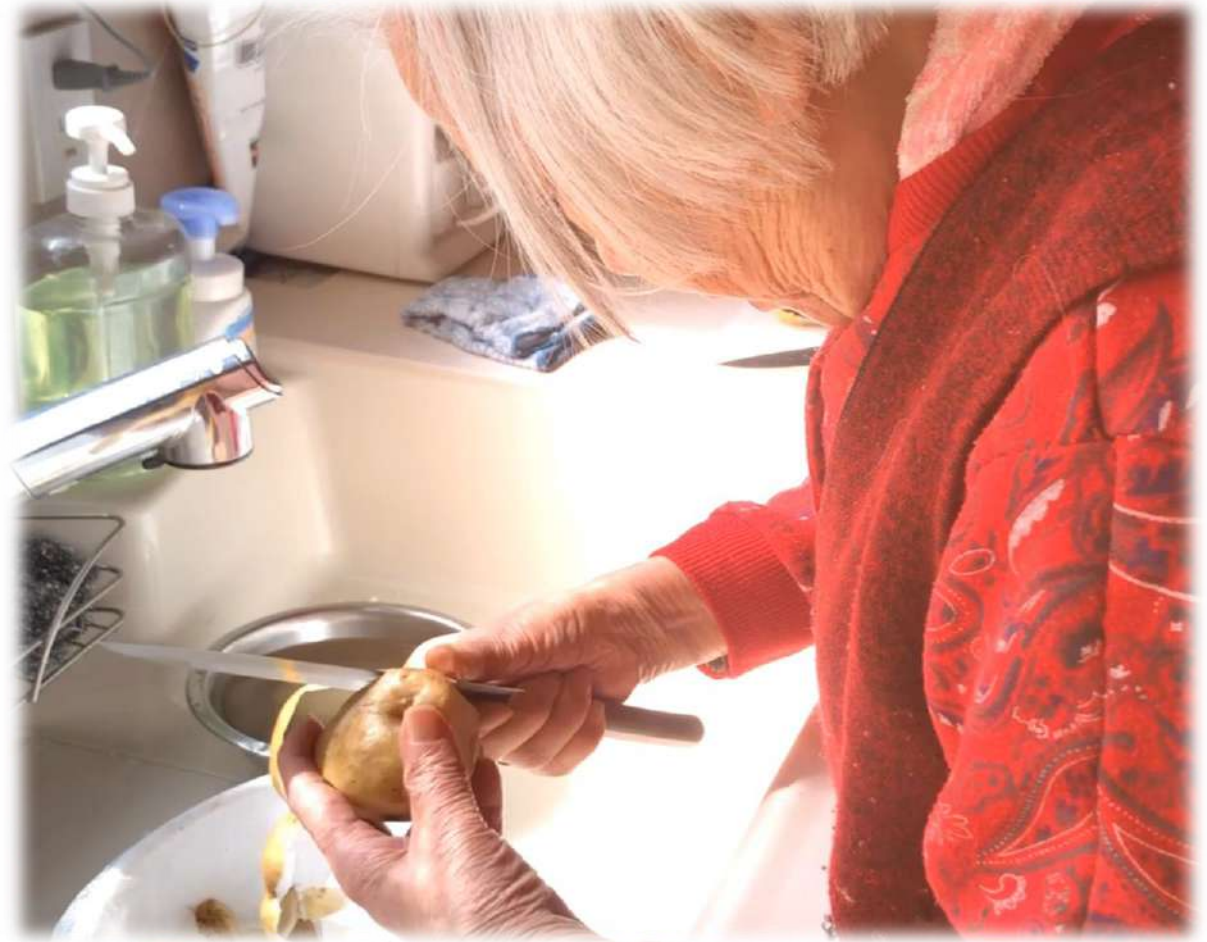
発表者：川島和代

私は今回の発表に関連し、
開示すべき利益相反（COI）はありません

この発表に関連した写真については、
許諾を得た方のみ使用させていただいております。

長年、やり続けた
じゃがいもの皮むき

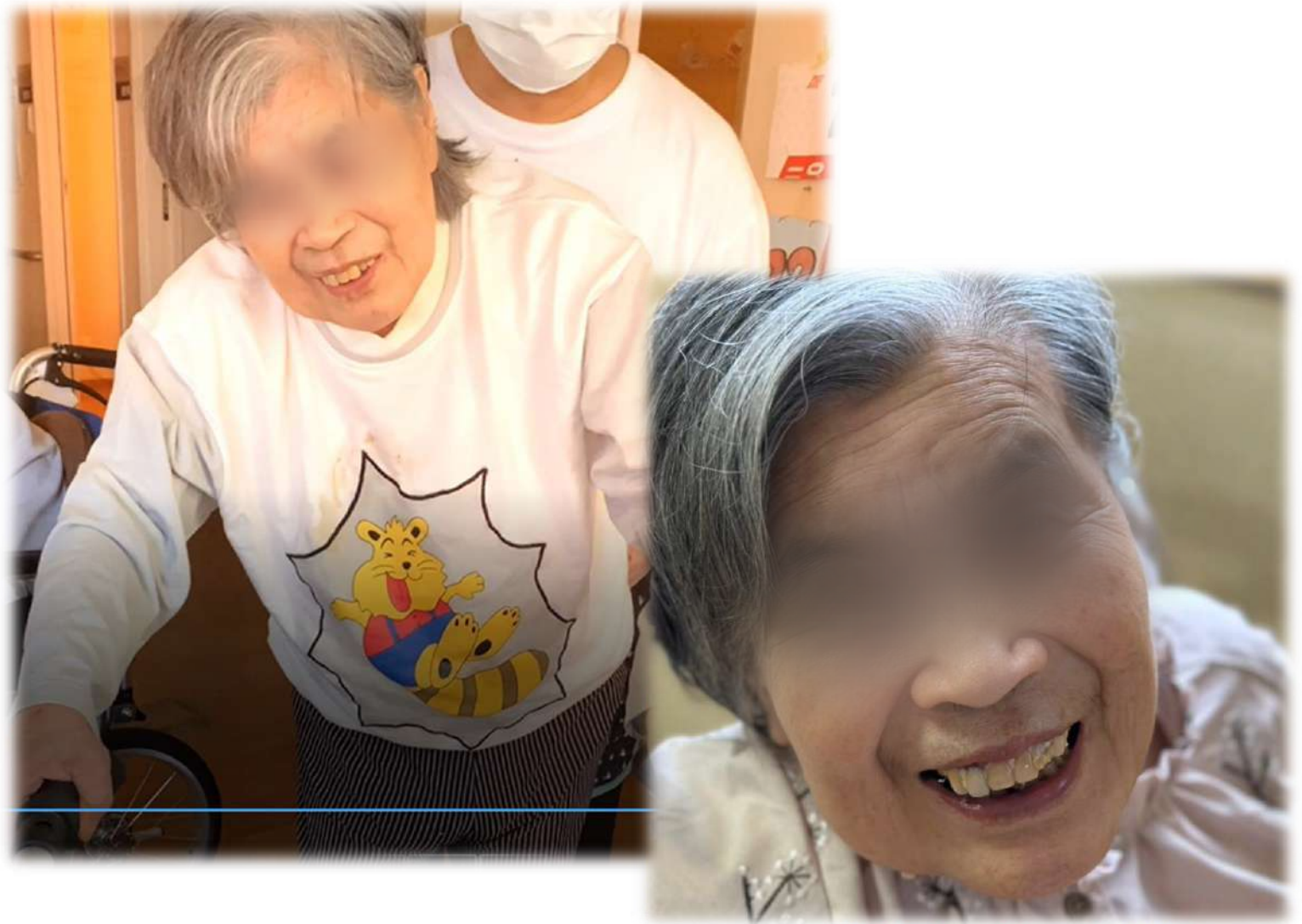
見事な手さばき



80代後半、女性、要介護2、5年前にADと診断、HDS-R測定不能、ADL自立
夫は、昨年逝去、夫と苦勞して家事をこなし、子育てしてきた
入浴することに抵抗あり、紙類は大切にしておく

病院では、険しい顔して
大声で泣いていた

歩いて、トイレに行く
練習、次第に表情が
和らいてきた



80代後半、女性、要介護4、独身、かつて新聞社勤務、踊りの名取
混合型認知症 (AD+VaD)、4年前雪道で転倒、大腿骨骨折、独居困難
入院中も感情コントロールが難しく、夜間大声で泣き続ける

身内と良い関係が
築けずいらだっていた

好きな競馬に行くこと
で表情が一変、歩行
状態も安定



80代後半、男性、要介護Ⅰ、元飲食業経営・馬主、妻他界、独居
2年前DLBと診断、判断力あり、数本の喫煙と競馬が楽しみ



寂しがりやで自宅へ
帰りたい、娘に会いた
いと、しょっちゅう電話

昔取った杵柄、夢中
になると、周囲への感謝の
言葉がでる



90代前半、女性、要介護1、独居、3年前にADと診断、表現力豊か
かつて、繊維関係の仕事に従事、動力ミシンを扱っていた

笑顔が絶えない日々・・・かかわる人の力がある



アフターコロナ、
日常をとりもどす



紙芝居のボランティア
地元の民話を活用した自作紙芝居



お得意のおはぎづくりを買って出た
地域住民(民生委員)



鳴子体操
踊りの名手が地域住民の体操の先生

アフターコロナ、
日常の中に
変化を



持ち寄った野の花を生ける
日々の生活に彩り



小学校の前で見守り隊
子どもたちが手を振られて
生きる力をもらう



リサイクル用の衣類
グループホーム内で
デパートに変身



持てる力を引き出す ケアとは

- その方が、今まで培ってきた力を活用する
- 今まで培ってきた力は、その人の人生の歴史（生活過程）の中にある
- 暮らしの中にアクセントとなる変化を取り入れる
- 高齢者の力を引き出す地域住民の力を借りる
- 日々の当たり前の中のその方の希望を実現する
- かかわるスタッフの人生も豊かなものになるよう大切にする